

政策シート

(政策名) 海外需要を取り込み、国内事業の活性化を図るため中小企業の海外展開を促進

(予算費目名) 産業振興費

(総合計画体系)

「分野」 産業経済

30年後の姿 創造性と安定性を兼ね備えた浜松の産業が、世界経済を支えている。

- 10年後の目標
- ・ 輸送用機器関連産業に次ぐ新たなリーディング産業が集積し、持続可能な地域経済が確立している。
 - ・ 来訪者が浜松の魅力とおもてなしを実感し、リピーターが増えている。
 - ・ 多様な担い手による付加価値の高い農林水産業が行われている。

◆基本政策 世界の一步先を行く産業・サービスの創造

◇政策の概要

活力ある海外市場の需要を取り込み、国内事業の活性化を図ろうとする意欲的な中小企業の海外展開を支援することで、税収及び雇用を確保し、地域経済の持続的発展を図る。

- ① 海外進出支援
東南アジアを中心とした成長国への進出をサポート
- ② 海外販路開拓支援
市内で高度な「ものづくり」を継続する中小企業の海外販路開拓をサポート

◇政策のコスト(千円)

	H27	H28
予算	30,285	41,102
決算	27,034	
人件費(A)	28,000	28,000
報酬(B)		
年間経費(予算又は決算+A+B)	55,034	69,102

◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28
見本市での成約件数	件	50	目標	8	10
			実績	5	
相談件数	件	250	目標	100	150
			実績	73	
現地での法人設立数	社	15	目標	5	5
			実績	3	

◇平成27年度の政策評価(政策の概要)

活力ある海外市場の需要を取り込み、国内事業の活性化を図ろうとする意欲的な中小企業の海外展開を支援することで、税収及び雇用を確保し、地域経済の持続的発展を図る。

- ① 海外進出支援
東南アジアを中心とした成長国への進出をサポート
- ② 海外販路開拓支援
市内で高度な「ものづくり」を継続する中小企業の海外販路開拓をサポート

◇平成27年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 遅れている

新興国経済の減速や年度後半まで長期間続いた円安基調の影響から、新規進出案件が減少しており、設定した政策指標のいずれも目標未達となった。

一方、大手メーカーにおける海外生産・現地調達は依然進行しており、国内需要の減少傾向が継続する中、事業の維持・拡大に向けては海外市場を無視することはできないため、海外政府機関との連携など支援体制の強化・充実に向けた取り組みを進めた。

海外販路開拓においては、成約に至るまでに一定の時間を要することから、出展時点での成約実績は限定的であるが、出展企業数の増加も含めて順調に推移している。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	海外ビジネス展開支援事業	○	○	○		69,102	41,102	4.0				
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						69,102	41,102	4.0				

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) 海外ビジネス展開支援事業

◇事業目的・事業対象

活力ある海外市場の需要を取り込み、国内事業の活性化を図ろうとする意欲的な中小企業の海外展開を支援することで、地域経済の活性化を図る。

◇事業の概要

【重点戦略項目 No.6、7】

① アセアンビジネスサポートデスク設置事業

・アセアン地域を対象とした総合的な相談窓口を市内及び現地に開設し、各種支援を実施。

② 海外販路開拓支援事業

・世界有数の国際見本市に共同出展ブースを確保し、市内中小企業に出展機会を提供することで、海外販路開拓を支援。

③ 経済交流推進事業

・経済交流に関する覚書等を締結したタイ・ベトナム・インドネシア政府と連携し、各国との経済交流事業を実施。

④ 海外ビジネス情報提供事業

・外部機関と連携し、市内中小企業に対して最新の海外ビジネス情報を提供。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H25	-	一般会計	自治事務(その他)		○	○	○

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	30,285	41,102
	決算	27,034	
	国・県支出		
	市債		
	その他		
	一般財源	27,034	41,102
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		28,000	28,000
人工	正規	4.0	4.0
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
見本市での成約件数(件)				I-1(2)ア	6
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	8	10	20	22	50
実績値	5				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
相談件数(件)				-	7
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	100	150	200	200	250
実績値	73				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
海外展開企業数(社)※県の調査によるもの				I-1(2)ア	7
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	145	150	160	165	190
実績値	142				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

【重点戦略項目 No.6、7】

① アセアンビジネスサポートデスク設置事業

・アセアン地域を対象とした総合的な相談窓口を市内及び現地に開設し、各種支援を実施。

② 中小企業海外ビジネス展開支援事業費補助金

・アセアンビジネスサポートデスクの支援を受け海外進出を進める企業に対して進出準備用オフィス賃料を助成。

③ 海外販路開拓支援事業

・世界有数の国際見本市に共同出展ブースを確保し、市内中小企業に出展機会を提供することで、海外販路開拓を支援。

④ 経済連携協定推進事業

・市内企業の進出意欲が高いアセアン地域の政府機関と「経済交流に関する覚書」を締結し、連携関係を構築。

⑤ 海外ビジネス情報提供事業

・外部機関と連携し、市内中小企業に対して最新の海外ビジネス情報を提供。

・事業の成果と課題

指標の達成度

新興国経済の減速や年度後半まで長期間続いた円安基調の影響から、新規進出案件が減少しており、設定した指標のいずれも目標未達となった。

一方、大手メーカーにおける海外生産・現地調達は依然進行しており、国内需要の減少傾向が継続する中、事業の維持・拡大に向けては海外市場を無視することはできないため、タイ投資委員会とMOU締結やベトナム・インドネシア政府と連携した事業実施など支援体制の強化・充実に向けた取り組みを進めた。

海外販路開拓においては、成約に至るまでに、①秘密保持契約(NDA: Non-disclosure agreement)の締結、②図面の受領、③見積書の発行、④詳細協議など一定の時間を要することから、出展時点での成約実績は限定的であるが、出展企業数の増加も含めて順調に推移している。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

・海外ビジネス展開支援事業費補助金のうち「海外進出事前調査事業費」を(公財)浜松地域イノベーション推進機構に移管(事業委託化)し、コーディネーターによるハンズオン支援との連携を図った。

・浜松商工会議所、JETRO浜松、浜松地域イノベーション推進機構とともに「浜松市海外経済交流推進協議会」を組織し、行政・経済界・産業支援機関が一体となってタイ、ベトナム、インドネシア政府との経済交流事業を推進する体制を構築した。

・海外販路開拓支援に向けて、出展見本市を1か所追加したため、前年度に比べ事業費が増加した。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

・海外ビジネス展開支援事業費補助金「アセアン地域レンタルオフィス賃借費」を(公財)浜松地域イノベーション推進機構に移管(事業委託化)し、海外展開支援に関する補助金の一元化を図る。

・浜松市海外経済交流推進協議会に本市と協定を締結する連携機関の参画を得ることで、事業推進体制を強化する。

・海外販路開拓支援を強化するため、新規出展見本市の選定に向けた調査を実施し、平成29年度からの出展を目指す。

・ASEAN各国に進出した市内企業の現地での販路開拓支援に向け、アセアンビジネスサポートデスクの機能を強化する。

・事業の分類

大分類

細分類

平成28年度

(管理番号)

01 01 02 01 01702000 01

(担当課)

産業振興課

(責任者)

瀧下 且元

(作成日)

平成 28 年 7 月 1 日

補助シート

(事業名) 海外ビジネス展開支援事業

◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
6	○国際見本市出展 (2か所) ・医療機器(部品・技術) ・光電子機器	○国際見本市出展 (3か所) ・医療機器(部品・技術) ・光電子機器 ・楽器関連	○国際見本市出展 (4か所) ・医療機器(部品・技術) ・光電子機器 ・楽器関連 ・未定(成長6分野・地場産業)	○国際見本市出展 (4か所) ・医療機器(部品・技術) ・光電子機器 ・楽器関連 ・未定(成長6分野・地場産業)
7	○アセアンビジネスサポートデスク運営 ○経済交流事業実施 ・ベトナム ・インドネシア	○アセアンビジネスサポートデスク運営 ○経済交流事業実施 ・タイ ・ベトナム ・インドネシア	○アセアンビジネスサポートデスク運営 ○経済交流事業実施 ・タイ ・ベトナム ・インドネシア	○アセアンビジネスサポートデスク運営 ○経済交流事業実施 ・タイ ・ベトナム ・インドネシア